コロナ感染と経済の見通し

2022年2月15日

別府正太郎 · 芳賀沼和哉 · 川脇颯太 · 前田湧太 · 仲田泰祐 · 嶋澤慶 · 畝矢寛之(東京大学)

設定

- 東京都における分析
- 2022年3月第2週(まん延防止等重点措置解除)から6か月かけて「コロナ危機前の人流・社会経済活動」に回復
- オミクロン株 BA.2系統の広がりを考慮
 - 4月1週に5%、4月末に80%の新規感染者がBA.2系統に感染していると仮定
 - BA.2系統の感染力はBA.1の1.2倍と仮定
- 今後減少が継続すると仮定。基本再生産数(BA.I)の違いでケース分け
 - ケースA:基本再生産数3.0
 - ケースB:基本再生産数2.5
 - ケースC:基本再生産数2.0
- 2回接種のオミクロン株に対する感染予防効果: デルタ株の50%
- ワクチン3回目接種
 - 2月:50万本/週、3月:70万本/週、4月:50万本、以降徐々にペース減少
 - 最終3回目接種率=総人口の60%、二本目接種者の90・70%(高齢者・高齢者以外)
 - 3本目ワクチンの感染予防効果:85%
- 季節性: Sine関数を利用して、接触率パラメターの冬場の最大値が夏場の最小値の1.2倍に設定
- 第6波における致死率・重症化率(旧都基準・新都基準・国基準)・入院率: 第5波と比べて相対的に20%
 - 「第6波における重症化率・致死率」参照。Composition Effectsとワクチン効果減退Effects等を考慮
 - 新都基準に関しては、3つのケースを考慮: 20% 25%, 30%

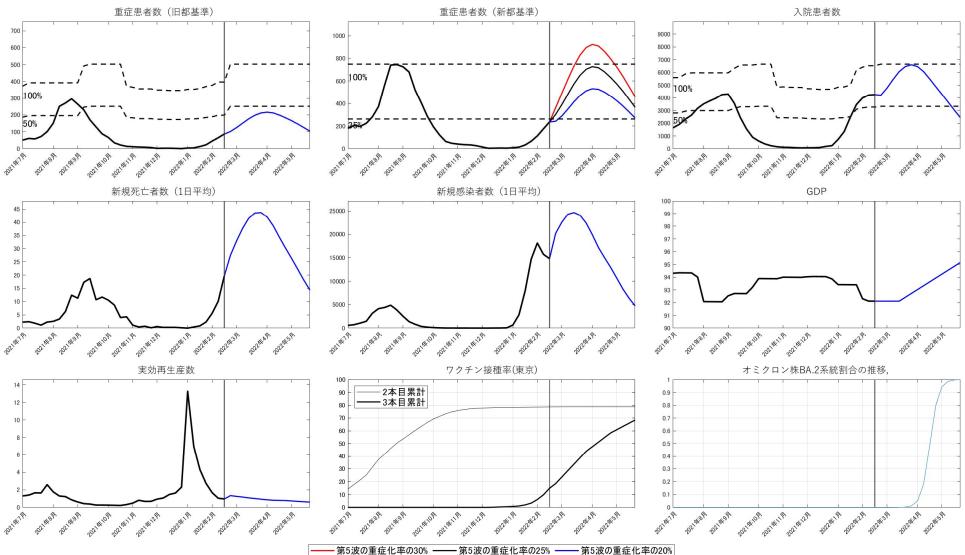
重要ポイント

- 感染が | か月以上横ばいでも、東京都の重症病床使用率(新基準)は80%以内で推移する可能性が高い
 - ケースB

結果

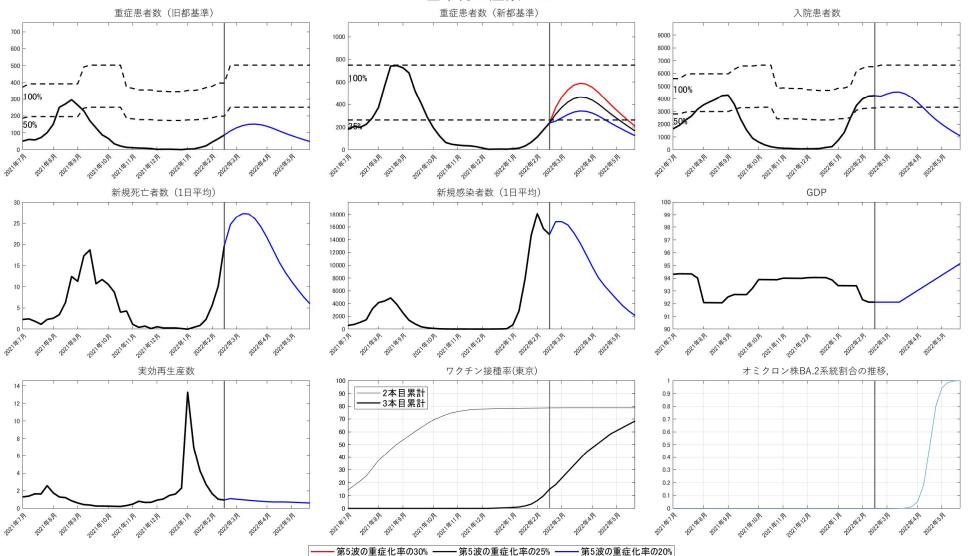
ケースA: 基本再生産数3.0

基本再生産数 = 3



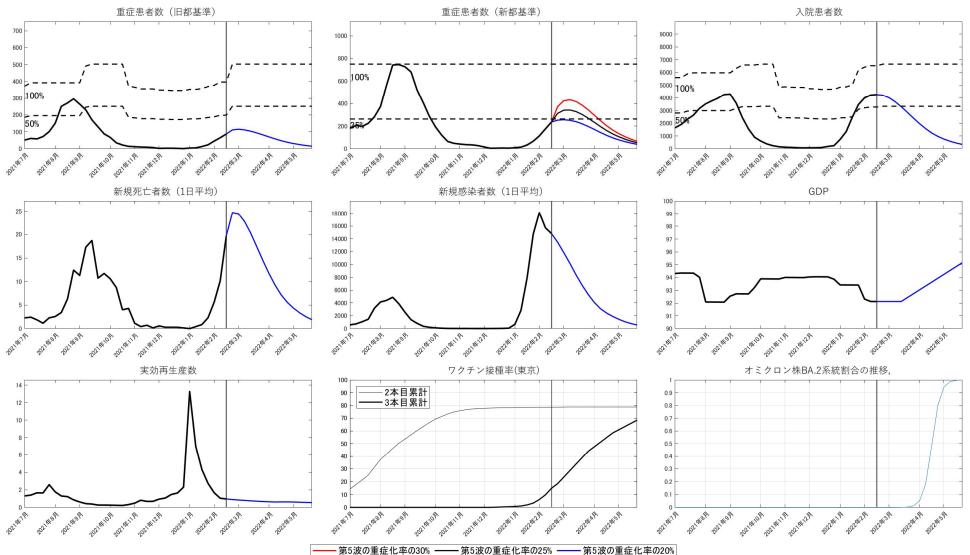
ケースB:基本再生産数2.5

基本再生産数 = 2.5

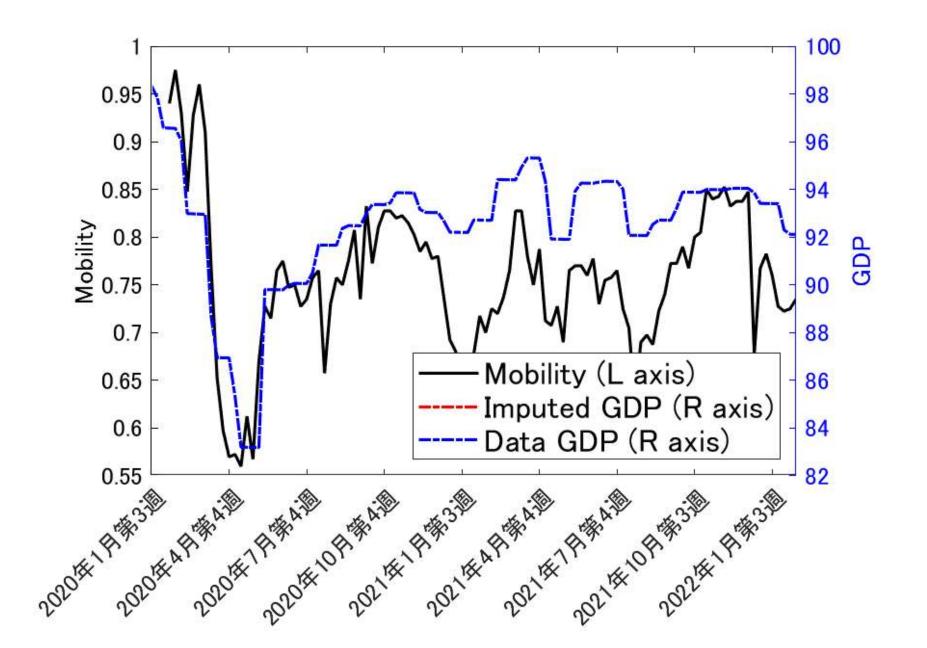


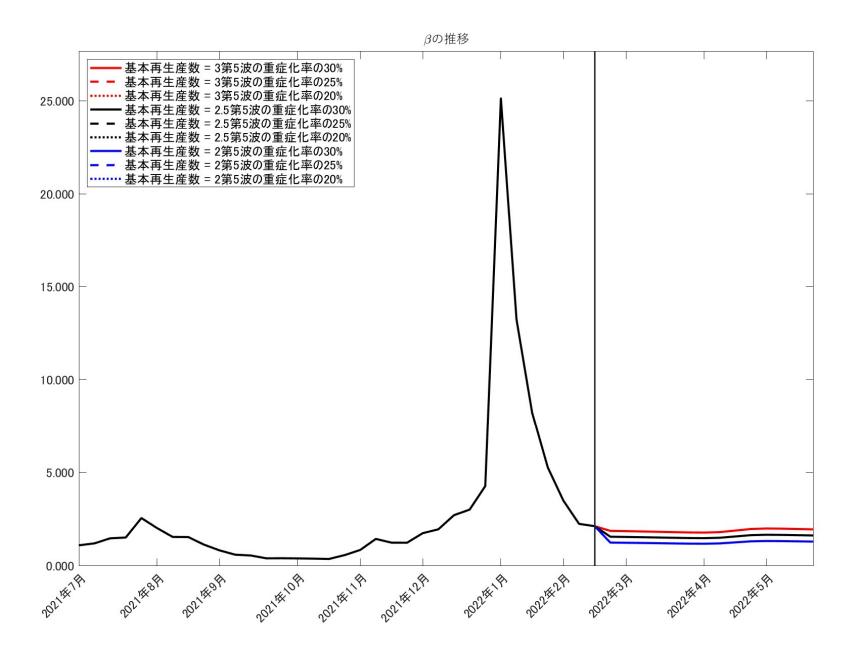
ケースC:基本再生産数2.0

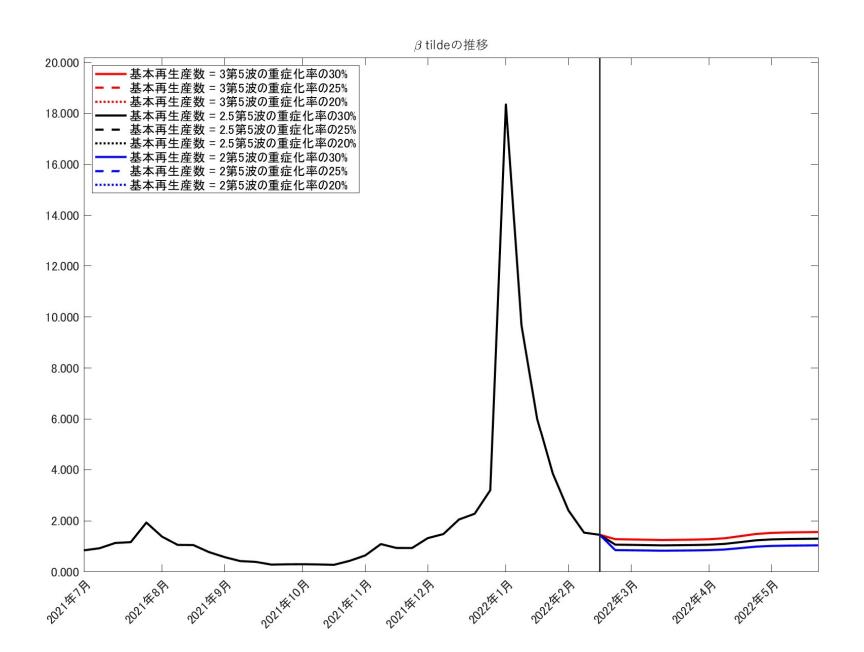
基本再生産数 = 2

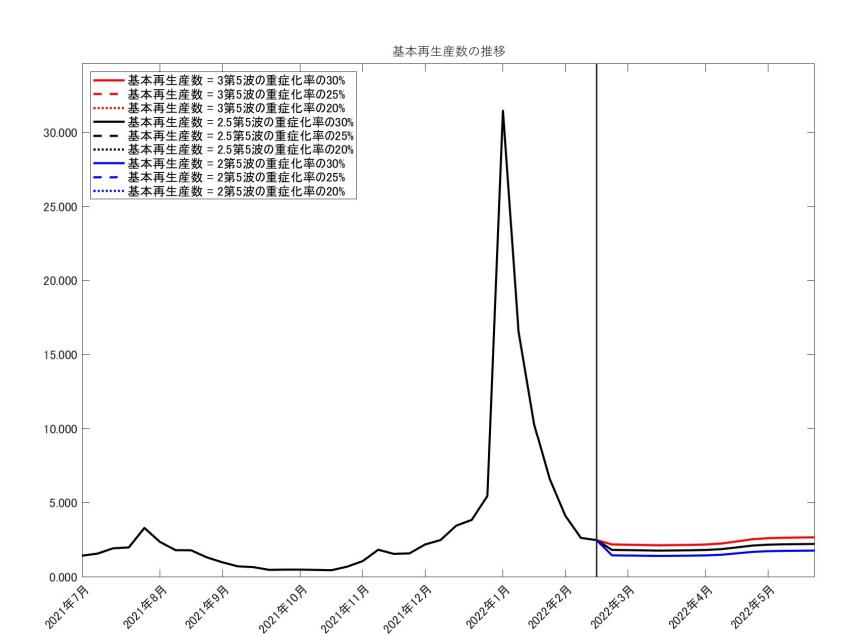


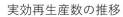
重要パラメターの推移

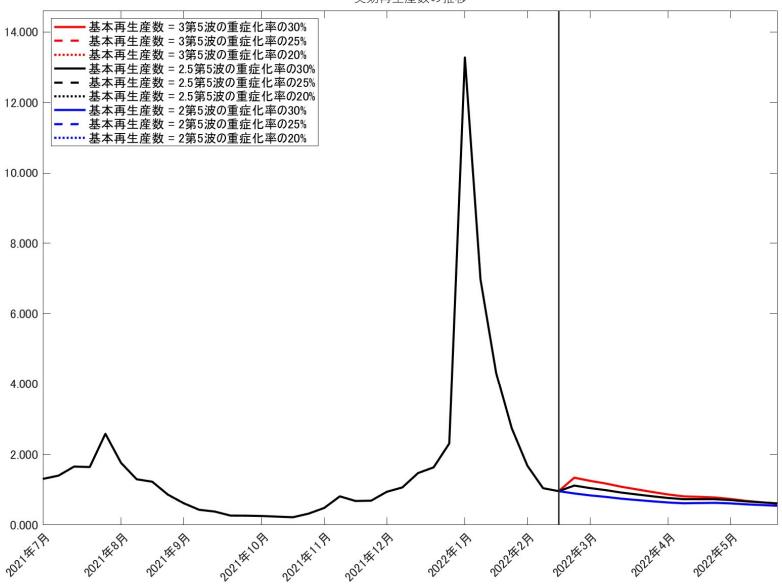




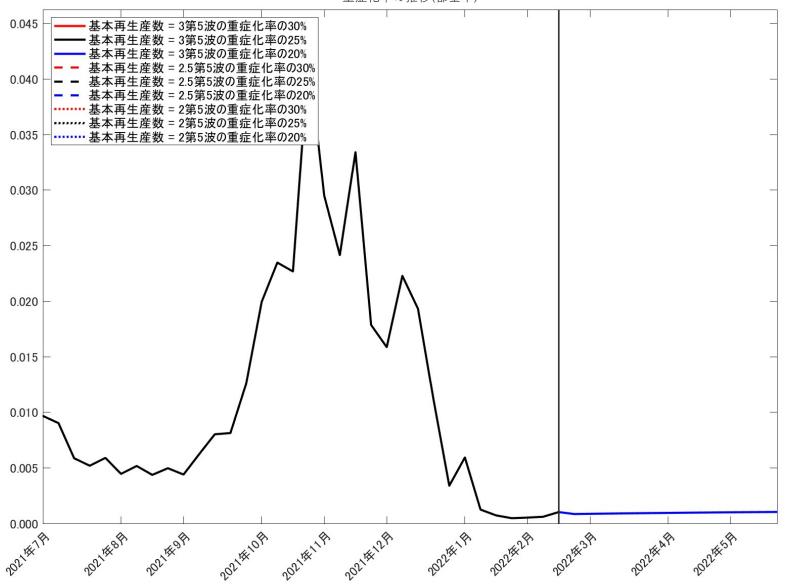




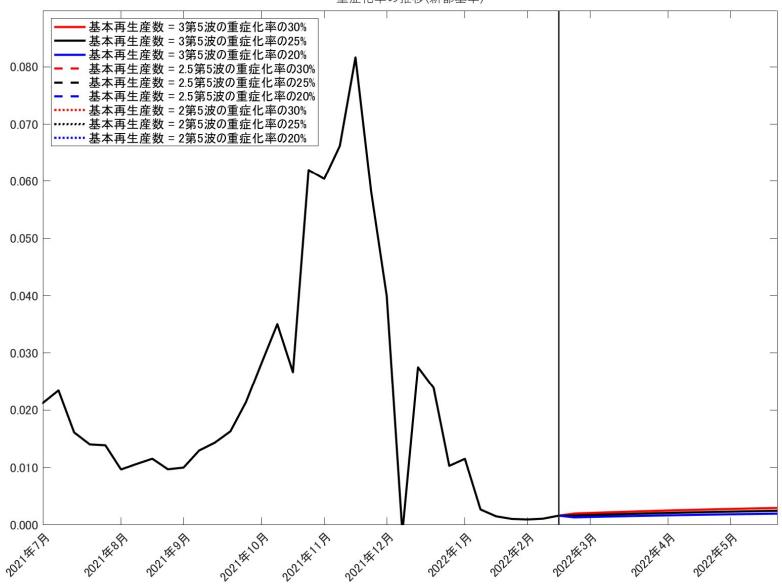


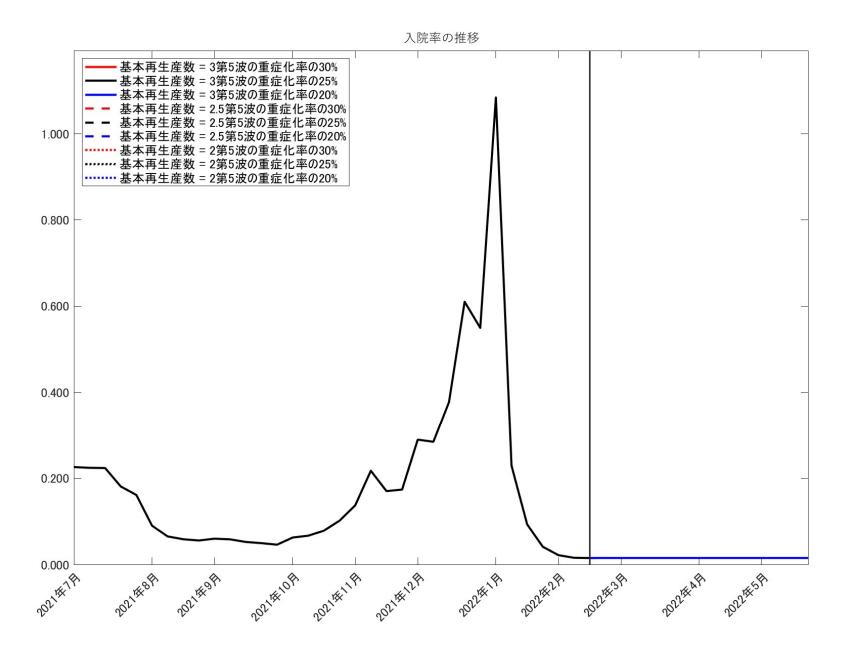




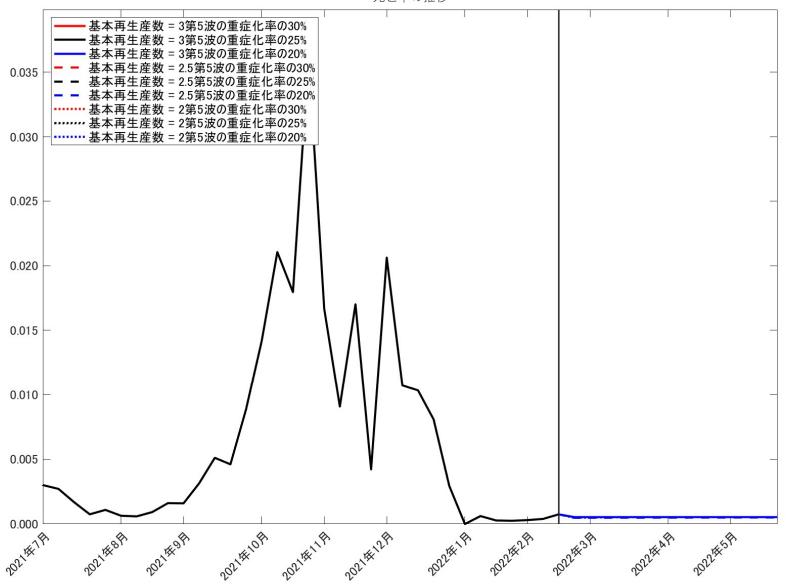












- 火曜日に分析更新・Zoom説明会:https://Covid19OutputJapan.github.io/JP/
- 参考資料: https://covid19outputjapan.github.io/JP/resources.html
- Zoom説明会動画: https://covid19outputjapan.github.io/JP/recording.html
- 経済セミナー連載
 - https://note.com/keisemi/n/n9d8f9c9b72af、https://note.com/keisemi/n/n7f38099d0fa2
 - https://note.com/keisemi/n/nd1a6da98f00e https://note.com/keisemi/n/n430f8178c663
- **論文**: https://link.springer.com/article/10.1007%2Fs42973-021-00098-4
- Twitter: https://twitter.com/NakataTaisuke
- 質問・分析のリクエスト等
 - <u>taisuke.nakata@e.u-tokyo.ac.jp</u>